教育目標【目指す子ども像】 あしたにむかって かしこく つよく かがやこう

あしたにむかってチャレンジする子

自己肯定感の高揚

- _____ ○道徳授業の充実
 - 「考える道徳」「議論する道徳」
- ○特別活動の開発・充実 「キャリア教育」「縦割活動」 「話合い活動」
- ○学びのエリアを核とした保幼小中連携 「一貫教育」

かしこく「分かった・できた」を実感する子

確かな学力の定着・向上

- ○学習の基盤となる資質・能力を高める「言語能力」 多様な言語活動 読書活動「情報活用能力」 プログラミング 情報モラル「問題発見・解決能力」 問いを生む学習
- ○学習の充実・視点
 - 「主体的・対話的で深い学び」「協働学習」

共に 生きるカ

つよく

心と体の健康な子

健全育成

- ○生活指導の充実「基本的な生活習慣」「安全指導」
- ○規律の確立と心の育成 「ルールの理解」「凡事徹底」
- ○3つの「あ」 「挨拶」「集まり」「歩き方」

かがやこう

優しくし、優しくされる子

社会性の向上・地域づくりへの参画

- ○地域と共に、学びの推進
 - 「iCS」「赤サポ」「地域との連携」
- ○オリパラ教育の推進、人権教育の充実 「いじめの未然防止」 不登校対策
- ○児童と共に規律ある学級作り 「ルールメイキング」「hyper-QU」
- ○SDGs·環境学習·自然体験

目指す学校像 「みんなの笑顔があふれる学校」「保護者・地域に信頼される学校」

家庭·保護者 教育の中心として

- ○生活習慣の確立
 - ・早寝 早起き 朝ごはん
 - ・スマートフォンやゲーム 機器等の利用時間の調節
- ○家庭における教育の重要性 の認識
 - ・家族の一員としての自覚
 - ・学校の教育活動への参画
- ○家庭学習の充実
 - ・学習時間と場所
 - ・認め、励ます声掛け
- ○家庭と学校の相互理解
 - ・「挨拶」の励行
 - ・登下校の「時刻」
 - ・安全な「歩行」
 - ・持ち物の確認

教職員

教育のスペシャリストとして

- ○板橋区授業スタンダードの徹底
 - ・「めあて」を明示する。
 - ・自力で考える時間を設定する。
 - ・みんなで学び合う時間を設定する。
 - ・振り返る時間を設定する。
- ○明日も行きたくなる学校の構築
 - ・安心できる居場所
 - ・支え合える友達
 - ・相談できる教職員
 - ・活躍できる時間
- ○インクルーシブ教育の推進
- ○安全管理の徹底
- ○保護者・地域との良好な関係づくり
- ○教育公務員としての服務の厳正
- ○学び続ける姿勢
- ○職務の効率化と働き方改革の促進

地域・関係機関

子どものふるさととして

- ○「iCS」「赤サポ」と連携
 - ・コミュニティ委員会
 - ·学校支援地域本部
- ○SDGsの視点による活動
 - ・地域と学校が共に発展
 - ・学習材としての人的・物的 な地域活用
- ○学校 2020 レガシー
 - ・ボランティアマインドの醸成
 - ・オリ・パラの創造・継承
- ○地域と関係諸機関との連携
 - 全ての子どものために
 - ・社会の一員としての自覚

教育に関する施策

【国】 第4期教育振興基本計画

- 【都】 東京都都教育施策大綱
- 【区】 板橋区教育ビジョン 2025

学習指導要領

東京都教育ビジョン

いたばし学び支援プラン 2025